

ひろばちがさき

NO. 1087

新政ちがさき

2015年4月14日 茅ヶ崎市茅ヶ崎1-1-1市役所内 0467(82)1111

新政ちがさき有志
 岸 正 明 87-8766
 こいそ 妙子 52-6731
 和 田 清 84-9969
 よしかわ 和夫 86-0032
 早川ひとみ 52-8361

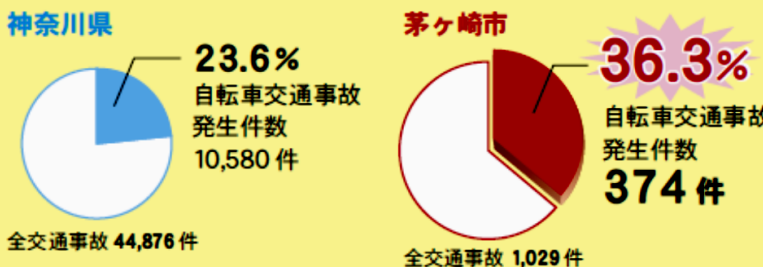
安全運転徹底で自転車事故を無くそう！

●自転車事故の主な原因はマナー違反！

市のHPより抜粋です。自転車の関係する事故件数は、平成22年中に400件発生しており、全交通事故件数の約37.5%を占めています。その原因としては、本市が平坦な地形であり、自転車利用者が多いことが考えられますが、無灯火運転、傘さし運転等の交通ルールを

無視した運転や歩行者への配慮が欠けた運転等の交通マナーが十分徹底されていないことが、直接原因と考えられます。

自転車交通事故発生状況……全事故に対する自転車事故の占める割合

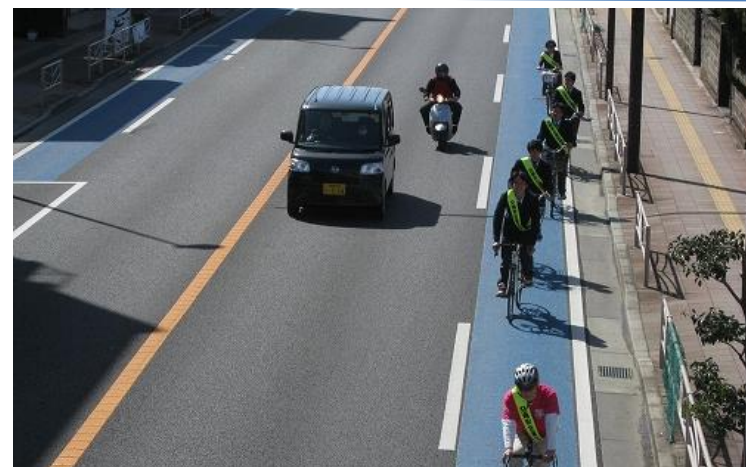


また、本市の自転車の関係する交通事故は、全体の約60%が市道の交差点で発生しております。原因別では、出会い頭が最も多く全体の約35%、次いで交差点の右左折事故及び交差点以外の事故がそれぞれ全体の約30%となっております。自転車が身近で便利な乗り物でありながら、ルール・マナーの欠如により重大事故を引き起こしています。

なお、改正道路交通法が施行され、自転車歩道走行できる場合や自転車レーン内の走行等が新たに規定されましたが、歩道上では、依然として歩行者への配慮に欠けた運転が見受けられ、歩行者が被害者となる自転車事故が発生しています。

【私たちの主張】自転車走行レーンの整備促進！

十分な歩道幅が確保されていれば、歩道内に自転車走行レーンを整備できますが、茅ヶ崎は狭い歩道が多く、



西浜高校生による自転車模範走行啓発活動

車道左側の安全な走行を確保する必要があります。そのため、自転車走行レーンの整備を要望しています。

●自転車安全運転の教育・啓発を拡充！

更に、子どもの自転車マナー向上のため、教育機関と連携し、保護者への啓発を含め幼い時から自転車の安全走行のための教育・啓発の拡充を要望しています。

神奈川県知事選挙投票率40.72% 過去最低!

当	佐藤 光	自民	現	45歳	29,511 (39.8%)
当	日下 景子	民主	現	59歳	17,346 (23.4%)
当	藤間 明男	維新	元	60歳	11,800 (15.9%)
	海老名健太郎	無所属	新	42歳	9,802 (13.2%)
	岩本 一夫	わが町	現	67歳	5,770 (7.8%)

●茅ヶ崎市は39.67%!
 地方統一選挙前半戦の知事・県議選挙でしたが、ともに投票率は低迷しました。左表は県議の選挙結果です。中表下表は、明るい選挙委員会発表の投票率の経緯・選挙キャンペーン入賞作品です。
 【注】結果を分析すると自民党へ



回数	選挙期日
1	昭和22年4月
2	昭和26年4月
3	昭和30年4月
4	昭和34年4月
5	昭和38年4月
6	昭和42年4月
7	昭和46年4月
8	昭和50年4月
9	昭和54年4月
10	昭和58年4月
11	昭和62年4月
12	平成3年4月
13	平成7年4月
14	平成11年4月
15	平成15年4月
16	平成19年4月
17	平成23年4月

の投票率は有権者の16%となりま
 す。現政権を支える得票数が、⑥
 分の一程度で、信任されていると
 言えるでしょうか?
 私たちが会派は現政権に対して批
 判的な立場を取る議員が多いわけ
 ですが、多くの市民が納得してい
 ることであれば、政治家として活



動の方向性を考えます。
 しかし、庶民の声が十分反映さ
 れているか疑問を持っています。
 真に民意が反映されるよう、より
 多くの方が投票し、信任される事
 を望みます。
 ぜひ、4月26日の市議選・市長
 選には、投票をお願いします。